

# 「富富富」情報(第2号)



令和8年4月

JA富山市『富富富』ブランド化推進協議会

## 1. 基肥の適正な施用

- 基肥施用量は、コシヒカリの2割減を基本とし、ほ場により加減する。
- 転作あと田で作付する場合は分施栽培とし、基肥量は（表1）と同量～3割減肥とする。

表1 施肥の目安

土壌条件	肥効調節型基肥		分施	
	肥料名	施肥量 (kg/10a)	肥料名	施肥量 (kg/10a)
砂質浅耕土	側条施肥 富富富専用	32～34	側条施肥 基肥206	29～31
砂壤土		30～32		27～29
壤土		26～28		24～26

## 2. 適切な田植作業の実施

- 安定した食味を確保するため、**田植えは5/15を中心(5月2半旬～4半旬)に実施**しましょう。
- 栽植密度70株/坪以上、植付本数3～4本/株、植付深さ3cm**となるよう田植機を調整しましょう。
- 苗箱施薬剤の使用にあたっては、登録内容を遵守するとともに、**必ず成分数を確認**しましょう。

## 3. 初期の水管理と雑草防除の徹底

- 田植後3日間程度はやや深水にして活着を促進し、活着後は浅水管理により水温の上昇に努め、**分けつの発生を促進**しましょう。
- 除草剤の散布後5日間は湛水状態、散布後7日間は止水管理としましょう。
- 除草剤使用にあたっては、登録内容を遵守するとともに、**必ず成分数を確認**しましょう(表2)。

表2 雑草防除体系の例

ほ場条件	薬剤名	使用時期	使用量	対象雑草	成分数	
・雑草が多い場合 ・前作が富富富以外	初期剤 ↓ 一発剤	マーシエット 1キロ粒剤 (※漏生対策)	(移植時)～ 移植後5日頃まで (ノビエ 1.0 葉期まで)	1kg/10a	水田一年生雑草・マツバイ・ホタルイ・ミズガヤツリ、ヘラオモダカ	1
	一発剤	プライオリティ ジャンボ	初期剤散布後 7～12日頃 (ノビエ 3.5 葉期まで)	250g/10a	水田一年生雑草・マツバイ・ホタルイ・ウリカワ・ミズガヤツリ・ヘラオモダカ 等	2
・雑草が少ない ・前作も富富富	一発剤	ゼータプラス 1キロ粒剤	(移植時)～ 移植後 14日頃まで (ノビエ 4.0 葉期まで)	1kg/10a	水田一年生雑草・ホタルイ・クログワイ・オモダカ・コナギ等	2

「農作業事故ゼロを目指して事故防止対策を徹底しましょう」  
春の農作業安全運動実施中！(3/1～5/31)